

## 眼科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 糖尿病黄斑浮腫の再発から抗 VEGF 薬の硝子体注射をするまでの期間が治療成績に与える影響

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 福井大学附属病院・高村 佳弘・眼科

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道大学眼科	札幌市北区北14条西5	野田航介
大阪医科大学眼科	大阪府高槻市大学町2-7	喜田照代
名古屋市立大学眼科	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1	野崎実穂
杏林大学眼科	東京都三鷹市新川6-20-2	井上真
久留米大学眼科	福岡県久留米市旭町67	吉田茂生
日本大学眼科	東京都板橋区大谷口上町 30-1	長岡泰司

[研究の目的]

糖尿病黄斑浮腫に対して再発してから抗 VEGF 薬を硝子体投与するまでの期間が治療結果（視力と中心網膜厚）に与える影響を解析すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

糖尿病黄斑浮腫の患者さんで 2014 年 12 月から 2019 年 12 月までの間に抗 VEGF 薬による治療を受けている方

○利用するカルテ情報

患者イニシャル、性別、生年月日、合併症、既往歴、現病歴、前治療、視力、中心網膜厚、血液生化学検査（クレアチニン、HbA1c）

抗 VEGF 薬投与状況、併用薬／併用療法、自覚症状・他覚所見、副作用

この研究は、糖尿病黄斑浮腫の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は治療結果の解析のために、福井大学に電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 野田 航介

電話 011-706-5764 FAX 011-706-5948